

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度	平成17年度	根拠法令・例規等	医療法、備前市国民健康保険市立吉永病院
総合計画	大項目	基本構想	04	土台となる政策「安全・安心」	問担当課(室) 市立吉永病院事務部 職・氏名 庶務係長 山本久美子 電話 0869-84-2120 このシート作成に要した時間 7.0 時間
	中項目	基本計画	06	誰もがいつでも安心して暮らせるまち	
	小項目	施策	24	地域に密着した医療サービスの提供	
事務事業名		10	吉永病院運営事業		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	出資者である市民	
目的(何のために)	市立吉永病院の基本理念に基づき、安心、安全で地域に開かれた医療の提供と、計画的、効率的な病院経営の推進を図る	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	患者さんに親しまれ、信頼され、必要とされる病院とする。また、経営の改革と基盤強化に取り組み、安定した病院経営とする	

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	病院運営(各種委員会)	病院の医療安全管理、感染対策や、業務、経営改善のための各種委員会の開催	▲
	労務管理	病院職員の労務、健康管理	○
	施設管理	病院施設の管理	○
	財務管理	病院運営の財務管理	◎
	その他庶務	法令、条例に沿った病院運営の庶務、また他の細事業に属さない事務	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
	事業費	直接事業費	千円	41,711	45,559	61,395	
	必要人員	人件費	千円	4.90人	41,470	5.11人	
	事業費	費	千円	83,181	91,046	103,804	
	財源	国	支出金	千円	646	1,024	967
		受	益者負担				
		繰	入金				
		市	債				
		その他()					
	一	般財源		82,535	90,022	102,837	
受	益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
会議出席者延数	説明	会議出席者延数					
結果指標量	人	946	1,165	1,056			
対前年比	%	123.2%	123.2%	90.6%			
活動コスト	円	6,209,000	7,365,000	6,312,000			
単位当たりコスト		6,583	6,322	5,977			

事業の成果		平成25年度事業				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
決算における経常収支比率(%)	目標値(A)	100	104	102	102	
	実績値(B)	103.6	99.9	99.4	到達目標値	
	達成率(B/A)	103.60%	96.06%	97.45%	102	
成果指標設定の考え方・式や説明						
経常収入/経常費用×100 「備前市病院事業改革プラン」に沿った業務内容の見直しとリンクさせるため、国がプラン中に設定している経営効率化の3指標 ①経常収支比率、②職員給与費率、③病床利用率の中から、経営状態を把握する上で、市民にも最もわかりやすい①の経常収支比率を選択した。(診療事業のシートで③を選択)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← □ → 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境から目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	妥当性評価 A B C D E 高や普通や低い や通やいい 高い 低い A
	効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	効率性評価 A B C D E 高や普通や低い や通やいい 高い 低い C
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民参画度 <input type="checkbox"/> 市民参画度	<input type="checkbox"/> 市民参画度	有効性評価 A B C D E 高や普通や低い や通やいい 高い 低い B

進行年度(H26年度)の改革改善内容	
状況	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了
説明	備前市病院事業経営評価委員会において、備前市病院事業改革プランの進捗状況について点検及び評価をするとともに、病院事業の経営に係る事項について調査及び検討を行い、人材確保、収益向上、経費削減等、経営改善の充実を図っていく。また、平成26年10月の診療報酬改定に伴い、急性期対応から在宅医療への方向転換が急務となっているため、早急に検討する。

総合評価		総合評価
平成25年度では、医療収益が微増したものの、給与費、材料費、経費などが増加し、純損失を計上した。医療圏内の人口は減少しており、更なる外来患者数の増加は見込めないため、今後は在宅医療サービスに重点を置くなど経営方針の見直しが必要となっている。また、経営やコストについても職員に周知し、更なる経費の削減に努める必要がある。		総合評価 A B C D E 高や普通や低い や通やいい 高い 低い B

平成27年度の方向性・取組目標		Action
方向性	拡充 現状継続 見直し 縮小 整理統合 休止 廃止・完了	
取組目標	平成26年10月の診療報酬改定に伴い、急性期対応から在宅医療への方向転換が急務となっている。地域医療の中核施設として、どのように取組むべきか検討し、早急に体制を整備する必要がある。	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな